

◆石油ストーブ等の給油作業による火災事故の防止について【消費者庁からの情報】

株式会社コロナが製造した石油ストーブ（リコール製品）について、大阪府下で火災死亡事故が発生しました。現在、原因等調査中であり、リコール事象による事故かどうかは現時点では不明です。（1月19日 消費者庁公表「[石油ストーブ等の給油による事故に注意](#)」について）

<対象製品の外觀>



(写真はS X-D 27WYA)

情報提供元：消費者庁



(当該製品の給油タンク)

事故を防ぐためには、自宅の製品がリコール対象品でないか確認すること、また石油ストーブ等を使用する際には安全に給油することが大切です。

<対象製品の確認方法>



ご自宅などで、対象製品を使用中の方、又は見かけられた方は使用せずに、下記の問い合わせ先までご連絡いただきますよう、お願いします。

(株) コロナ お客様相談窓口

0120-623-238 (土、日、祝日・休業日を除く 9時~17時)

※IP電話で、フリーダイヤルにつながらない場合は、携帯電話や公衆電話からおかけください。また、[株式会社コロナ](#)のホームページからメールによる問い合わせをすることもできます。

なお、相談窓口の電話がつながりにくい状況になっていますが、[全国の営業所](#)でも問い合わせを受け付けているとのことですので、必要に応じてお近くの営業所などへご連絡いただきますようお願いいたします。

◆冬場に多発する高齢者の入浴中の事故にご注意ください！【消費者庁からの情報】

厚生労働省の人口動態統計によると、家庭の浴槽での死亡事故の約9割が65歳以上の高齢者で、特に75歳以上の年齢層で増加しています。冬場になりますと、[高齢者の入浴中の事故](#)が多発しますので、ご注意ください。お願いします。

【安全に入浴するための注意点】

- (1) 入浴前に脱衣所や浴室を暖めましょう。
- (2) 湯温は41度以下、湯に漬かる時間は10分までを目安にしましょう。
- (3) 浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう。
- (4) アルコールが抜けるまで、また、食後すぐの入浴は控えましょう。
- (5) 入浴する前に同居者に一声掛けて、見回ってもらいましょう。



◆大阪市消費者センター（住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟3階）

●消費生活相談専用電話：6614-0999

(大阪市内にお住まいの方に限ります。毎日 午前10時~午後5時、12/29~1/3を除く)

